

スポ推よこすか

横須賀が好み!



74号



協会 HP

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 林 但

令和 8 年度関東スポーツ推進委員研究大会(栃木大会)

令和 8 年 6 月 5 日(金)～6 日(土)に栃木県総合文化センターにて関東 1 都 8 県のスポーツ推進委員が一堂に集まり、大会テーマ「心ひとつに 栃木で広がる絆とスポーツの力」のもとに開催されました。

【本大会での趣旨】関東各都県スポーツ推進委員が一堂に集まり、当面する生涯スポーツの諸問題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上と相互の情報交換を図り、地域スポーツの発展に寄与する。



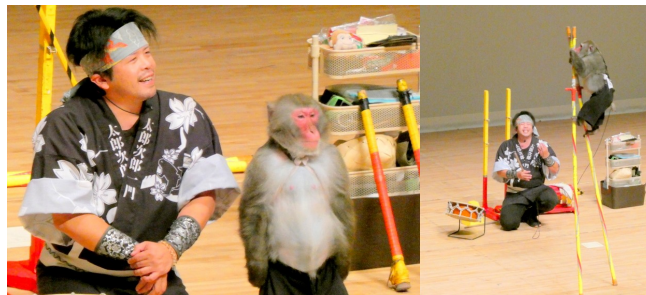
大会に先立ちアトラクション 1 として栃木県警察音楽隊の演奏が披露されました。

その後に開会式・表彰式が行われました。主催者・歓迎の挨拶に始まり、永年の功績に対して各都県から推薦された 84 名が一人ずつ表彰状を受けました。神奈川県は最多の 23 名、横須賀市からは高坂学区の高橋忠史さんが受賞されました。おめでとうございます。

令和 8 年度 関東スポーツ推進委員研究大会 栃木大会
「心ひとつに栃木で広がる絆とスポーツの力」



次にアトラクション 2 として「日光おさるランドショー」(日光さる軍団)の演技が行われました。お猿さんのユーモラスな演技に、会場全体が和やかな雰囲気になりました。



次に基調講演が行われました。基調講演では「昨日の自分より一歩前へ～卓球から学んだ挑戦することの大切さ～」と題し、鹿沼市出身の平野早矢香氏(ロンドンオリンピック卓球団体銀メダリスト)からこれまでの卓球競技の変遷・経歴・教訓のお話がありました。

教訓では、自分の進路は明確な目標をもって自分で決断実行してき



たと強い意志を感じました。練習では具体的な目標をもって集中して行い、試合本番では、目の前の試合に集中して無心で向き合った。良い準備があれば、良い結果を生むことを体感してきたとのこと。

翌日の 6 日(土)には、3 つの分科会が各会場で行われ、第二分科会パネルディスカッション「女性アスリートの指導を見据えた地域スポーツの推進体制を考える」に参加しました。



記事・写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)

県横三ブロック情報交換会

6月22日(月)に令和8年度横三地区情報交換会が葉山町教育委員会研修室にて各市町の会長・副会長・事務局の出席で開催されました。

先ず葉山町教育委員会生涯学習課長、黒田様からご挨拶があり始まりました。

自己紹介があり、議題に沿って各市町スポーツ推進委員協議会の事業計画の発表とそれに対する質疑応答で進みました。主に質問があったのは、横須賀市には三市交流研修会(他市でも沢山の交流をしている)・三浦市のわんぱく相撲(120名の参加があった、力士になった人もいる)・逗子市のアーバンスポーツ(ダブルタッチなど)見るスポーツも大切!・葉山町にはビーチスポーツについて(砂浜でも色々楽しめる事がある)・その他諸々、活発な意見が交わされそれぞれの地区の参考になったと思います。

その後懇親会が行われ有意義な時間が過ぎ終了となりました。

記事 副会長 鈴木 幸子(汐入)

令和8年度生涯現役講座

6月10日(日)田浦コミュニティセンター集客室にてモルック体験会が行われました。横須賀市スポーツ課の依頼にて石川副会長、他スポーツ推進委員有志4名で、講義・実習、等をレクチャーしに行ってきました。

受講者は、65才以上の方で22名の参加でした。

先ず石川副会長からのモルックに対しての基本ルール等説明があり、2組に別れ実習を行いました。参加者の多くの方は初心者で、モルックはどんなスポーツだろう?と静かな時間が流れていましたが、10分もしないうちにあちこちで歓声が聞こえ、与えられた3時間が あっ!! という間に過ぎてしまいました。

受講者の皆さんは「楽しかった・機会があったらまた参加したい」とモルックというスポーツを知ってもらえて嬉しく思いました。

各地区でこのような体験会や大会が多く根づいたら良いと思い、今日のレクチャーは無事終了しました。

記事 副会長 鈴木 幸子(汐入)

令和8年度ニュースポーツ研修会

8月23日(日)にサブアリーナ体育館に技術指導者を含め、総勢39名が集いビックルボールとコーンホールのプレイをグループ対抗で楽しみました。

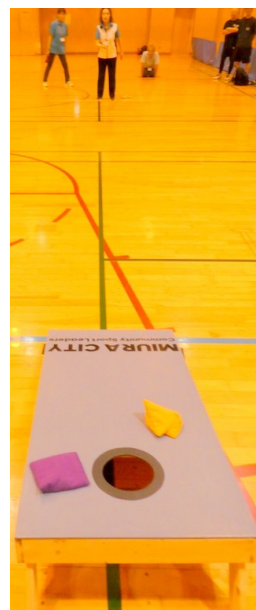


ビックルボールでは身体能力が問われ、体力的にも発汗を伴うキツイスポーツとも言えると思います。現代では視野の広まりも著しく、拡大の一途を辿っています。



コーンホールとはアメリカ発祥のパーティーゲームであり、縦に約(100cm)横に(約60cm)高さ(前側約10cm、後ろ側約30cm)の踏み台(?)の後方に約直径15cmの穴があります。

(正式名称:ボードと呼ぶ)その穴をめがけてお手玉みたいな物(正式名称:ピンバッグ15cm四方、重さ約



450g)お手玉を投げる位置はボードとの距離10~15m(定かではない)

・投げ方:アンダースロー
・得点方法:コーンホール ホールイン=3点

ウッディ オンボード、ボードの上に乗る=1点
ボードに乗らない=0点
・勝敗:21点先取で勝利

尚、ルールの詳細は市スポーツ推進委員研修部にご相談下さい

記事 広報部 日下部 重夫(武山)

写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)

児童ミニバスケットボール大会 1月12日(日)総合体育会館(メインアリーナ・サブアリーナ)



写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)

第66回成人バレーボール大会 8月30日(日)総合体育会館(メインアリーナ・サブアリーナ)



写真 広報部 部長 新堀 邦明(富士見)
 参加 広報部 副部長 古川 竜治(汐入)・高橋 忠史(高坂)
 ・日下部 重夫(武山)

編集後記

夏から秋への兆しを感じられるようになりました。
 これからはスポーツの秋、身体を動かし積極的に行事に参加しましょう。 まだまだ熱中症対策を忘れずに!!
 副会長 鈴木 幸子(汐入)
 ホームページ <http://sukataishi.jp>